

合理化システム評価書

認定取得者名：東昭エンジニアリング株式会社

認定番号：合理化S05A-02

認定システム名：TEC工法

タイプの種類：基準性能タイプ

1 認定の主な内容

- ① CAD/CAMによる営業、設計及びプレカット加工による生産性の向上・効率化を図っている。
- ② 接合金物による架構システム及び床パネルの先行床張り工法によって、施工の効率化と現場の工期短縮を図っている。
- ③ 完成後の保証・維持管理体制が整っている。

2 合理化

所見：申請書類に基づき審査したところ、下表に示すとおり合理化された提案があると認める。

表1 合理化の要件と内容

項目	要件	適否	合理化の内容
合理化	生産・供給体制に合理化された提案があること	適	生産体制 生産性の向上・効率化 ①CAD/CAMによる営業、設計及びプレカット加工の省力化 ①接合金物によるプレカット加工（接合金物による接合部の簡素化） 現場の効率化 ①接合金物による架構のルール化 ②先行床張り工法 施工の省略化 ①接合金物による機械プレカット 供給体制 デリバリーの効率化 ①住宅部品のメーカー直送による流通の短絡化

3 性能

所見：申請書類に基づき審査したところ、下表に示すとおり当該性能に適合していると認める。

表2 性能の要件と適否

項目	要件	適否	備考
性能	(1)建築基準法施行令の関係法令に適合していること	適	
	(2)公庫住宅等基礎基準に適合していること	適	

4 選択性

所見：申請書類に基づき審査したところ、下表に示すとおり選択性を有していると認める。

表3 選択性の要件と適否

項目	要件	適否	備考
選択性	(1)規模	住宅の規模に選択性を有すること	適
	(2)平面・立面	住宅の平面及び立面に選択性を有すること	適

5 性能保証等

所見：申請書類に基づき審査したところ、下表に示すとおり性能保証の体制が整っていると認める。

表4 性能保証等の要件と適否

項目		要件	適否	備考
性能保証等	(1) 瑕疵保証	(財)住宅保証機構の住宅性能保証制度又は同等以上の制度で需要者との契約ができること	適	(財)住宅保証機構又はハウスプラス住宅保証(株)
	(2) 維持管理補修サービス等	35年以上の保守項目、点検周期及び点検手法が整備されていること	適	
		35年以上の修繕項目、修繕周期及び修繕方法が整備されていること	適	
(3) 保全計画書	合理化システムとして供給する住宅は、経過年数(35年以上)ごとに部位、材料及び保全方法を整理し、何年目に何を実施するかを建築主に渡す体裁として整備されていること	適		